

## ロジスティックシステムデザイン～ロジスティックシステムデザイン：

### 倉庫システムの立案

#### 職務遂行のための基準

##### (倉庫システム構想)

- 倉庫システムの改善事例とそれぞれの目的・効果を収集・整理し、ロジスティクスシステム全体への影響を考察したうえで、自社への適用を試みている。
- 顧客の商品販売戦略や販売動向に合わせて、最適な倉庫立地の選定や倉庫業者の選定、アウトソーシングなど、物流ネットワークの組み換えを起案している。
- 倉庫を単なる保管拠点として捉えることなく、顧客のニーズに応じて、積替え、仕分け、在庫管理や流通加工等の各機能を有機的に結びつけた流通倉庫システムを構想している。
- 受注から納品までのリードタイムや納品頻度など、顧客の取引先からの要請を踏まえ、最適な物流拠点数や配置をシミュレーションしている。
- 倉庫拠点の配置や倉庫システムの構築に掛かる費用と提供できるサービス水準のバランスを考慮し、拠点の配置や倉庫システムを検討している。

##### (在庫管理)

- 商品の種類、特徴、アイテム数や、顧客の在庫戦略、在庫管理手法に適した設備や情報システムを検討している。また、それら設備や情報システムは、今後予測される在庫増減を見込んでいる。
- 在庫削減に資するため、商品需要の変動を盛り込んだ在庫管理手法や、さらに生産・調達との同期化を目論んだMPR、DPR、CRP等の考え方に基づく在庫管理手法を検討している。

##### (必要な知識)

1. ロジスティクスシステムの知識 ・部門統制と全体最適化 ・ロジスティクスコスト ・キャッシュ・フローと在庫マネジメント ・各種在庫管理手法 ・物流システム(運送・倉庫・物流情報システム) ・サードパーティロジスティクス(3PL) ・サプライチェーンマネジメント(SCM)
2. 物流管理の専門知識 ・作業生産性管理 ・物流品質管理 ・物流コスト管理 ・環境対策 ・コンプライアンス
3. 物流技術の専門知識 ・物流の機能 ・運送システムと作業の概要 ・倉庫システムと作業の概要 ・物流情報システムとオペレーション
4. コンセプト創造手法 ・ブレインストーミング法 ・KJ法 ・チェックリスト法 など